

◇次週礼拝◇

説教 地べたから救い出す神
小井沼眞樹子宣教師

聖書 詩編 113 : 4-8

マタイ 18 : 10-14

讃美歌 205 518 419 207 65-2 91

交読詩編 93 : 1-5

◇次週子どもの教会礼拝◇

説教 燃え尽きない柴

K.K 兄

聖書 出エジプト 3 : 1-10

◇本日の集会◇

求道者会 礼拝後 於 談話室

初めて教会に見えた方、また洗礼
を受けておられない方はお集まり
ください。

衣類リサイクルバザー 午後1時30分終了

◇今週の集会◇

洋光台家庭集会 於 : M 姉宅

28日 (水) 午後1時30分

牧師面会日

29日 (木) 午後

祈禱会

1日 (土) 午後1時30分

奨励 N.K 姉

◇報告とお願い◇

次主日は、「世界聖餐日 世界宣
教の日」です。礼拝説教を、小井沼
眞樹子宣教師がしてくださいませ。
午後2時より小井沼眞樹子宣教師に
よるブラジル宣教報告会があります。
また、小井沼宣教師は、10月4日(火)
農村伝道神学校で開催される「ラテ
アカ・キリスト教」ネット学習会で、「教
皇フランシスコと解放の神学—ブラ
ジルからはこう見える」という演題
でお話しされます。詳細は掲示板を
ご覧ください。

◇今週の誕生者◇

M.R 姉 (9月26日)

O.T 姉 (9月28日)

H.H 姉 (9月30日)

◇集会状況◇

集会	日	男	女	計
CC子ども	18	2	1	3
大人	18	3	9	12
成人クラス	18	3	0	3
主日礼拝	18	27	58	85
本郷台集会	21	2	13	15

◇牧師室より◇

U.F 姉が9月15日に天に召されま
した。87歳のご生涯でした。姉はこ

れまで、ご長女のHさんの熱心な介
護もあり、ご自宅での療養生活を続
けておられました。

U.F さんは1929年に生を受けまし
た。栃木県のご出身。1968年に、日
本同盟基督教団大井教会にて、羽田
貞子牧師より受洗しています。1983
年に、横浜港南台教会に転入され、
今日に至っています。

姉の愛唱聖句は「主において常に
喜びなさい。重ねて言います。喜び
なさい」(フィリピ4:4)。このパウ
ロのメッセージは、彼女の信仰生活
の目標であり、励ましであったよう
です。

姉は、1984年6月発行の『若木』
に「神様にとらえられて」という記
事を寄せておられます。「私がキリス
トと出会ったのは、息子が幼稚園の
時でした。この世には、人間の力の
及ばない何かの力がある事を感じて
おりました折、透明な教会の空気に
心清められ、牧師先生の説教に、胸
を熱くしたものです。唯一の神の存
在をはっきり知る事ができ、そんな
中で、ごく自然に受洗を決意、赦さ
れて教会生活に入る事ができたのは、
誠に幸せでした。(中略) 秋吉先生、
そしてすばらしい姉妹方との交わり

を通して、多くの事を学ばせて頂き、
感謝致しております。今、私は息子
の心の病という試練の中にあり、親
としての無力さをいやという程味わ
ってきました。どうにかして、この
苦悩から解放されたい、神様に祈り
乍らも、ともすると絶望の淵にいる
自分の弱さに、誰にも会いたくなく、
孤独感にさいなまれたものです。そ
んな揺れ動く心を、神様はとらえて
下さいました。

1992年1月発行の『若木』に「信
仰を確かめる」という記事を寄稿さ
れています。「『主を仰ぎ見れば、古
きわれは、うつし世と共に、速く去
りゆき』二十余年前、生きる支えを
求めていた時、不思議なめぐり合わ
せで、キリストと出会う事ができ、
全く未知な世界へ招かれ、初めて手
にした聖書、ほんとうに宝物でした。
一つ一つの聖句が吸取紙のように、
心の奥深くしみこんできました。」

讃美歌 579 番「主を仰ぎ見れば」
は、彼女の愛唱讃美歌の一つ。この
賛美の歌は、キリストと出会い、旧
い自分から解放され、新しくされた
ご自身の喜びと感謝の歌でもあった
ことがわかります。遺されたご家族
の慰めを祈ります。(中沢譲)